

国(地域)別輸出動向

2024 年における北九州港の国(地域)別輸出額及び構成比は図-14 のとおりである。

中華人民共和国、アメリカ合衆国、大韓民国、台湾、インドの上位 5 カ国で 8,728 億円となり、輸出額全体の 55.9% (前年比 1.9%ポイント上昇) を占める。また上位 3 カ国では、44.0%を占めている。

上位 10 カ国をみると、アメリカ合衆国が前年比 32.9%増で第 3 位から第 2 位、オーストラリアが前年比 17.6%増で第 9 位から第 7 位に順位を上げた。

輸出先を地域分類別にみると、ASEAN10 カ国への輸出額は前年比 2.8%減の 2,347 億円で、輸出全体の 15.0% (前年比 0.3%ポイント低下) を占める。ASEAN に中華人民共和国、大韓民国、台湾、香港を加えた地域(東アジア主要地域)への輸出額は 8,745 億円となり、輸出全体の 56.0% (前年比 1.3%ポイント低下) を占める。また、西欧への輸出額は前年比 23.6%減の 1,227 億円で、輸出全体の 7.9% (前年比 2.3%ポイント低下) を占める。

1 中華人民共和国

2024 年の中華人民共和国への品目別輸出額及び構成比は図-15 のとおり。輸出額は前年比 2.9% (110 億円) 減の 3,691 億円となった。全体に占める割合は 23.6%で前年から 0.5%ポイント低下したが、24 年連続で第 1 位となった。

品目別では、電気機器が前年第 6 位から第 3 位に、科学光学機器が前年第 10 位から第 7 位にそれぞれ順位を上げた。また、プラスチックが前年第 3 位から第 4 位に、食料に適さない原材料が前年第 4 位から第 6 位に順位を下げた。

一般機械	(1,535 億円、前年比 13.3%減)
鉄鋼	(447 億円、前年比 3.8%増)
電気機器	(268 億円、前年比 47.6%増)
プラスチック	(226 億円、前年比 3.0%増)
非鉄金属	(209 億円、前年比 6.8%増)

2 アメリカ合衆国

2024 年のアメリカ合衆国への品目別輸出額及び構成比は図-16 のとおり。輸出額は前年比 32.9% (399 億円) 増の 1,612 億円となった。全体に占める割合は 10.3%で前年から 2.6%ポイント上昇し、順位を 1 つ上げて第 2 位となった。

品目別では、前年第 1 位の鉄鋼と前年第 2 位の一般機械の順位が入れ替わり、また、前年第 9 位のプラスチックと前年第 10 位の再輸出品も順位が入れ替わっている。

一般機械	(381 億円、前年比 41.2%増)
鉄鋼	(379 億円、前年比 27.2%増)
電気機器	(364 億円、前年比 81.2%増)
非鉄金属	(116 億円、前年比 10.2%増)
輸送用機器	(78 億円、前年比 17.9%減)

図-14 北九州港の国(地域)別の輸出額及び構成比

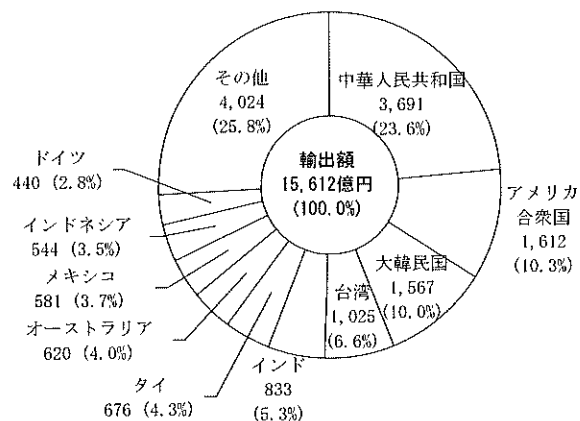


図-15 中華人民共和国への品目別輸出額及び構成比

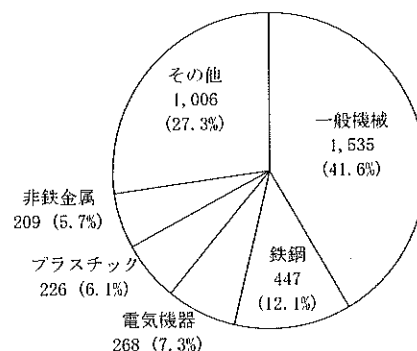
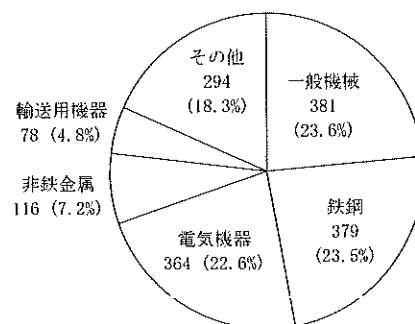


図-16 アメリカ合衆国への品目別輸出額及び構成比



3 大韓民国

2024年の大韓民国への品目別輸出額及び構成比は図-17のとおり。輸出額は前年比3.9%（59億円）増の1,567億円となった。全体に占める割合は10.0%で前年から0.4%ポイント上昇したが、前年から順位を1つ下げて第3位となった。

品目別では、前年第2位の食料に適さない原材料と前年第3位の一般機械の順位が入れ替わった。

鉄	鋼	（399億円、前年比16.8%増）
一般機械	（340億円、前年比45.6%増）	
食料に適さない原材料	（169億円、前年比33.7%減）	
電気機器	（83億円、前年比24.0%減）	
有機化合物	（81億円、前年比20.6%減）	

4 台湾

2024年の台湾への品目別輸出額及び構成比は図-18のとおり。輸出額は前年比12.8%（150億円）減の1,025億円となった。全体に占める割合は6.6%で前年から0.9%ポイント低下し、2年連続で第4位となった。

品目別では、前年第1位の一般機械が第3位に順位を下げ、それに伴い前年第2位の科学光学機器、前年第3位の鉄鋼がそれぞれ1つずつ順位を上げた。また、前年第5位の食料に適さない原材料が第7位に順位を下げ、前年第6位の無機化合物が第5位に順位を上げた。

科学光学機器	(249 億円、前年比	5.4%減)
鉄	鋼 (205 億円、前年比	7.3%減)
一般機械	(181 億円、前年比	31.9%減)
電気機器	(83 億円、前年比	21.4%増)
無機化合物	(46 億円、前年比	13.9%増)

5 インド

2024年のインドへの品目別輸出額及び構成比は図-19のとおり。輸出額は前年比2.0%（16億円）増の833億円となった。全体に占める割合は5.3%で前年から0.1%ポイント上昇し、2年連続で第5位となった。

品目別では、前年第3位の鉱物性燃料が第5位に、前年第4位のゴムタイヤ及びチューブが第7位にそれぞれ順位を下げた。また、前年第6位の一般機械が第3位、前年第5位の有機化合物が第4位にそれぞれ順位を上げた。

鉄	鋼	（326億円、前年比2.5%増）
非鉄金属	（139億円、前年比24.7%増）	
一般機械	（81億円、前年比36.5%増）	
有機化合物	（63億円、前年比2.3%減）	
鉱物性燃料	（56億円、前年比33.1%減）	

6 その他

第6位はタイで前年比10.9%減の676億円、第7位はオーストラリアで前年比17.6%増の620億円、第8位はメキシコで前年比13.5%減の581億円、第9位はインドネシアで前年比8.9%減の544億円、第10位はドイツで前年比3.5%減の440億円と続いている。

また、輸出先を地域分類で比較すると、アジア（9,642億円、前年比2.5%減）、北米（1,774億円、前年比31.1%増）、中南米（1,338億円、前年比11.9%減）の順となる。

図-17 大韓民国への品目別輸出額及び構成比

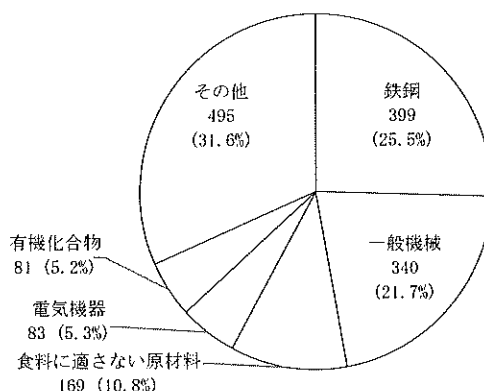


図-18 台湾への品目別輸出額及び構成比

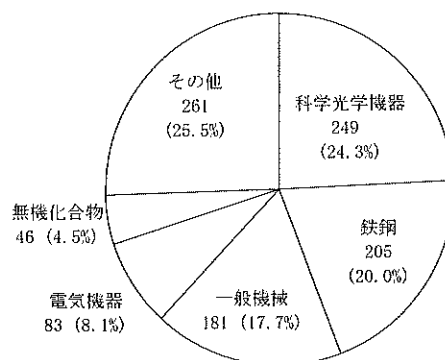


図-19 インドへの品目別輸出額及び構成比

